

News Release

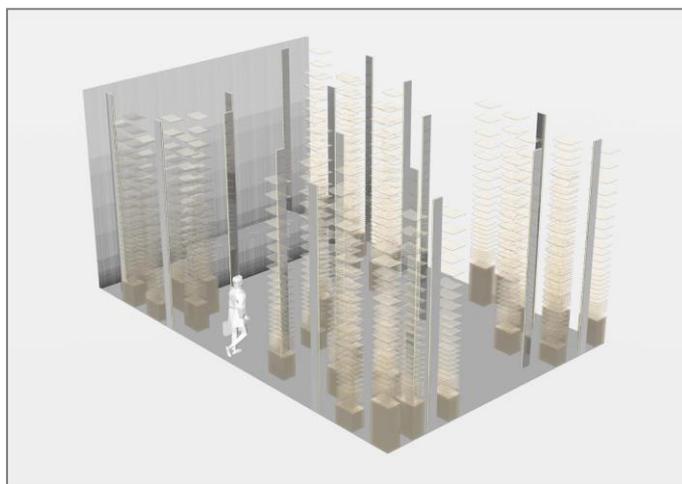
第47回 国際ホテル・レストラン・ショー「HOTERES JAPAN 2019」に出展 “今、ホテルに求められる内装材”を提案

NAO Taniyama & Associates 谷山 直義氏によるブースデザイン

株式会社サンゲツは、平成31年2月19日（火）～22日（金）に東京国際展示場「東京ビッグサイト」で開催される、「第47回国際ホテル・レストラン・ショー『HOTERES JAPAN 2019』」に出展します。パビリオンは東4ホール ブース No.4-V22、床面積は54平米（6小間）です。

展示ブースは、ホテルや商業施設を含め、国内外で幅広い空間デザインを手掛ける NAO Taniyama & Associates 谷山 直義氏が監修。

“今、ホテルに求められる内装材とは”をテーマに、日本古来の伝統素材である和紙を中心に、身近で慣れ親しんだ素材に秘められた多様性を追求。ゲストの特別感を高める「素材」の限りない可能性を提案します。



※ブースデザイン：谷山直義氏（NAO Taniyama & Associates）

テーマ：「今、ホテルに求められる内装材とは」～提案する、素材の未来～

- 壁装材では、空中に浮遊した和紙の重なりが生む、やわらかで幻想的な空間を表現。日本の伝統素材である和紙（SHITSURAH）のほか、天然木を薄くスライスし、壁紙に加工した「WILL WOOD(R)」など、自然素材ならではの質感や「素材」が秘めた空間表現の可能性を展示します。
- 床材では、日本の伝統的な「麻の葉文様」をモチーフにオリジナルデザインを施したカーペットを展示。パイルの高低差により生まれる起伏が繊細なテクスチャー感を表現し、豊かな色のグラデーションは上質で繊細な空間を演出します。
- そのほか、ブース全体を柔らかい光で演出する、山田照明の「ライン照明」など、空間の特別感を高める商品を紹介します。

[本件に関する照会先]

株式会社サンゲツ

総務部 広報 IR 課 広報担当 白戸・花澤

TEL：052(564)3314 mail：info@sangetsu.co.jp

株式会社サンゲツ